

令和6年度公立学校教職員定期人事異動の概況

学校人事課

1 人事異動の基本的な方針

- (1) 全県的視野に立った広域交流に努める。
- (2) 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- (3) 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- (4) 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- (5) へき地校への異動促進を図る。

2 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	前年度異動率
小学校	5,624	1,324	23.5	25.8
中学校	2,926	685	23.4	28.3
高等学校	3,528	653	18.5	21.5
特別支援学校	1,439	291	20.2	17.8
合計	13,517	2,953	21.8	24.4

- (1) 定期人事異動は原則5年としており、公立学校本務教職員数13,517人中、2,953人が異動し、異動率は21.8%（前年度24.4%）となっている。
- (2) 退職者数は、小学校が179人、中学校が95人、高等学校が77人、特別支援学校が38人で合計389人である。（前年度は529人）
- (3) 管理職への昇任は、校長99人（女性23人）、教頭71人（女性29人）、合計170人（女性52人）である。
- (4) 県立学校事務長の任用は、課長級7人（女性2人）、班長級55人（女性19人）、主査級14人（女性4人）である。

【参考】管理職〔教員〕への女性の任用状況等（登用） ※（ ）は女性の内数(人)

	登用			女性比率		全国との比較		
	校長	副校長・教頭	合計	R6	前年度		県(R6)	全国(R5)
小学校	247(72)	241(60)	488(132)	27.0%	26.3%	校長	20.7%	20.7%
中学校	117(12)	142(27)	259(39)	15.1%	16.2%	副校長・教頭	23.5%	26.3%
高等学校	59(5)	101(25)	160(30)	18.8%	15.6%			
特別支援	17(2)	31(9)	48(11)	22.9%	23.5%			
計	440(91)	515(121)	955(212)	22.2%	20.0%			